



シラバス参照

タイトル「2018年度シラバス」、フォルダ「経済経営学類」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教養演習Ⅱ		
担当教員	朱永浩		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:D
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	本演習は、これから大学で学習していくための基礎的能力を高めることを目標とする。主に文献・資料の検索方法や、レポート作成の基本手順、プレゼンテーションの方法などに重点を置いて学んでいく。前期(教養演習Ⅰ)はグループワーク、後期(教養演習Ⅱ)は個人発表を中心に演習を行う。		
望ましい水準	(1)基本的な資料収集・レジュメの作成ができるようになる。 (2)レポート作成やプレゼンテーションの仕方など基本的なスキルを習得する。 (3)自ら考えることの大切さを認識し、自分の言葉で表現できるようになる。		
授業計画	第1回 ガイダンス 第2回～第3回 個人課題の設定、レポート作成要領 第4回～第14回 文献輪読・発表・議論、レポート作成 第15回 後期演習のまとめ		
教材・教科書			
参考図書	小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社、2002年。		
参考URL			
授業以外の学習	(1)新聞ニュースを日常的に読むことを薦める。 (2)読書習慣を身に付けることに努める。		
成績評価の方法	出席状況(30%)、授業参加の姿勢、レポート・プレゼンテーションの完成度(70%)		
成績評価の基準	A: 85点以上、B: 70~84点、C: 60~69点、D: 50~59点、F: 50点未満、とする。		
オフィスアワー	木曜日の12:00~13:00		
留意点・注意事項			
その他			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	幅広い教養／多角的・総合的思考(幅広い教養1)		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	幅広い教養／学問的思考の基礎(幅広い教養2)		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10			
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他			



Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.